

男子第56回・女子第47回
平成29年度 西日本学生ハンドボール選手権大会 大会要項

大会名 平成29年度 男子第56回・女子第47回 西日本学生ハンドボール選手権大会

主催 全日本学生ハンドボール連盟

主管 九州学生ハンドボール連盟/福岡県学生ハンドボール連盟

後援 九州ハンドボール協会/福岡県ハンドボール協会
福岡県/福岡県教育委員会/福岡県体育協会
福岡市/福岡市教育委員会/福岡市スポーツ協会
西日本新聞社

協賛 アシックスジャパン株式会社/株式会社モルテン

開催期日 平成29年7月7日(金)～9日(日) 3日間 *開会式及び諸会議7月6日(木)

会場	福岡市民体育館	〒812-0045	福岡市博多区東公園8-2	092-641-9135
	福岡市立南体育館	〒815-0032	福岡市南区塩原2-8-1	092-552-0301
	福岡市立早良体育館	〒811-1103	福岡市早良区四箇6-17-6	092-812-0301
	福岡市九電記念体育館	〒810-0022	福岡市中央区薬院4-14-1	092-524-3906

試合形式 【チャンピオンシップ兼インカレシード決定戦】

男女とも8チームによるトーナメント方式

3位決定戦は行わない。(ただし、3位は準決勝で優勝チームに敗れたチームとする。)

試合終了時に同点の場合

1回戦、準決勝は、第1延長まで行い、第1延長でも同点の場合は7mTCで勝敗を決する。

決勝は、第2延長まで行い、第2延長でも同点の場合は7mTCで勝敗を決する。

なお、7mTCは5名で行い、それでも勝敗が決しない場合はサドンデスで行う。

【インカレ出場決定戦】

4チームによるリーグ戦(男子4リーグ、女子2リーグ)

順位決定方法

A. 勝ち点制(勝=2点・引分け=1点・負=0点)で、勝ち点の多いチームを上位とする。

B. 勝ち点が同数である場合、当該チームの対戦の勝者を上位とする。

C. 該当チーム間(3チーム間)の試合の総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。

D. 該当チーム間(3チーム間)の総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。

E. すべての試合の総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。

F. 総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。

G. 上記すべて同数(対戦者間引き分け)の場合、抽選により決定する。

競技規則 2017年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則により実施する。
パワーパンツ、アンダーシャツ、サポーターの取り扱いについては、平成29年4月1日付「JHLオフィシャル・テクニカルデレゲートの任務平成29年4月1日実施版」の5-6から5-9を適用する。

試合球 モルテン社製 アセンテックヌエバX5000(男子H3X5001、女子H2X5001)を使用する。

参加資格 各都道府県協会を通して(公財)日本ハンドボール協会の平成29年度登録を完了し、全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男女のチームで、西日本地区学連(東海、関西、中四国、九州)より推薦されたチームであること。
また、構成員(選手・役員)の個人としても全員、(公財)日本ハンドボール協会及び全日本学生ハンドボール連盟の平成29年度登録を完了していなければならない。

【チャンピオンシップ兼インカレシード決定戦】 男子8チーム・女子8チーム

各地区学連の推薦枠(数字はチーム数)

《男子》東海学連 3、関西学連 4、中四国学連 0、九州学連 1

《女子》東海学連 1、関西学連 5、中四国学連 1、九州学連 1

【インカレ出場決定戦】 男子16チーム・女子8チーム

各地区学連の推薦枠(数字はチーム数)

《男子》東海学連 4、関西学連 6、中四国学連 3、九州学連 3

《女子》東海学連 2、関西学連 3、中四国学連 2、九州学連 1

- 参加人数 ① 選手は1チーム20名の大会エントリーで、ベンチ入りは16名までとする。
但し、番号は1～20番の通し番号とし、空き番号は作らない。
なお、申込後の変更は認めない。
- ② 役員は1チーム6名まで大会エントリーすることができ、ベンチ入りは5名までとする。
- ③ 各チームは引率責任者に引率され大会に参加すること。
引率責任者は大学の専任教職員、または部長が任命した者であること。
引率責任者が未登録者の場合はベンチに入れないが、試合会場内において、応急対応時には連絡が取れるように待機しなければならない。

参加料 1チーム 40,000円 (空調設備使用費を含む)

- 申込方法 ① 上記参加料と下記傷害保険料の合計を以下の口座へお振込みください。
親和銀行 塩原(シオバル)支店 普通口座2710631
九州学生ハンドボール連盟 会計 政田 佳之(マサダ ヨシユキ)
- ※ 振込に際して、必ず大学名で振り込むこと。男女とも参加の大学の場合は、末尾に必ず男女の記載をすること。
- ② 大会参加申し込みは、日本協会Web登録システムから登録してください。
参加申込の最後でダウンロードしたExcelファイルを印刷し、大学承認印を押印の上、各地区学連理事長に郵送してください。
- ③ 大会参加申込書(Web申込の最後でダウンロードしたExcelファイル:様式Ⅰに該当)コピー、保険加入者名簿(様式Ⅱ)、引率責任者届(様式Ⅲ)、大会参加料等振込み確認書(様式Ⅳ)の以上4点を次の宛先へ添付メール送信してください。
送信先 miwa@edu.u-ryukyu.ac.jp
※プログラム用選手名簿の提出は必要ありません。様式Ⅰをもって代用します。

申込期日 振込及び申込期日は、平成29年6月5日(月)とする。
各地区理事長から全日本学連事務局への提出締切は6月9日(金)です。

組合せ 組み合わせ抽選は、6月10日(土)に主催者が行い、(公財)日本ハンドボール協会および福岡県協会ホームページ等で公開する。

諸会議 ① 審判TD会議 7月6日(木) 15時より セントラルホテル福岡
② 代表者会議 7月6日(木) 16時より セントラルホテル福岡
※代表者会議はチーム役員を含め各チーム2名出席とする。

開・閉会式 ① 開会式 7月6日(木) 代表者会議終了後
② 閉会式 7月9日(日) チャンピオンシップ終了後に会場で行う
※男女3位チームの表彰式は7月8日(土)の準決勝終了後に行う。

宿泊 別紙資料の通り、京王観光(株)を幹旋業者とし、必ず指定業者を通すこと。
(博多山笠の時期と重なっているため、宿泊手配は困難極まることが予想されます。)

傷害保険 本大会に参加するチーム構成員(選手・学生役員は全員。役員等は任意。)は、下記により必ず傷害保険に加入しなければならない。
保険料は1名500円で大会参加料とともに期日までに納入すること。

① 保険期間 平成29年7月6日(木)～10日(月) 5日間

② 補償内容 上記期間中で大会参加するため自宅を出てから、大会参加後に自宅に帰るまで。

けが死亡・後遺障害	26.52万～884万円
けが入院日額(けがをした日から180日間程度)	6,000円
けが通院日額(けがをした日から90日間程度)	3,000円

※事故発生から30日以内に取扱会社(代理店)に連絡すること。
病院の領収証を必ず保管しておくこと。
手術保険料:手術の種類により入院日額の10倍、20倍、40倍を支払う。

③ 引受業者 あいおいニッセイ同和損保 代理店 (有)ケーアンドケーほけん企画
〒845-0006 山口県周南市花島町6-1 担当 兼安泰夫
TEL (0834)33-3006 携帯090-8605-1036

その他 ① 試合で登録しベンチに入る者は、必ず(公財)日本ハンドボール協会登録証を持参提出のこと。
② ユニフォームはCP用/GK用をそれぞれ2色(合計4色)以上用意すること。
③ シューズは屋内、屋外それぞれ専用のシューズを必ず準備すること。
④ 両面テープのみ使用可とする。(松やに、粘着スプレー類等は使用厳禁)
⑤ 大会参加に際しては、健康管理、身体状況、その他各自の自己管理において参加すること。

- 主催及び主管団体は、その責を一切負わないので十分注意すること。
- ⑥ 顔面プロテクターについては、大会申込時に写真添付の上、大会本部に使用許可を申請すること。なお、直前のケガの場合は別途受け付ける。
 - ⑦ 本大会は、ドーピング防止活動に賛同し、積極的にこの活動を行う。

この大会は、大会申込を日本協会Web登録システムから行います。
よって、日本協会登録のデータ(氏名の漢字、学年、出身校、身長等)がそのままプログラムに記載されることとなりますので、日本協会登録データを確認し間違いのある場合は、正しい情報での登録・修正をお願いします。

ドーピング 本大会は、アンチドーピング規定に基づく対象大会であり、未成年競技者は保護者のドーピング同意書が必要であり携帯してください。なを、未成年競技者の検査同意書提出については、(公財)日本ハンドボール協会の各チームのWeb登録システムに組み込まれておりますので、これに関して不明な点は、(公財)日本ハンドボール協会(電話=03-6709-8940、担当=原田氏)に問い合わせてください。

問合わせ先 〒903-0213
沖縄県西原町千原1番地
琉球大学教育学部 三輪一義研究室 気付
九州学生ハンドボール連盟 理事長 三輪 一義
(2017西日本インカレ大会事務局)
携帯電話 090-8294-0781
メール miwa@edu.u-ryukyu.ac.jp